

〔作成例5〕

(用紙 日本工業規格A4横型)

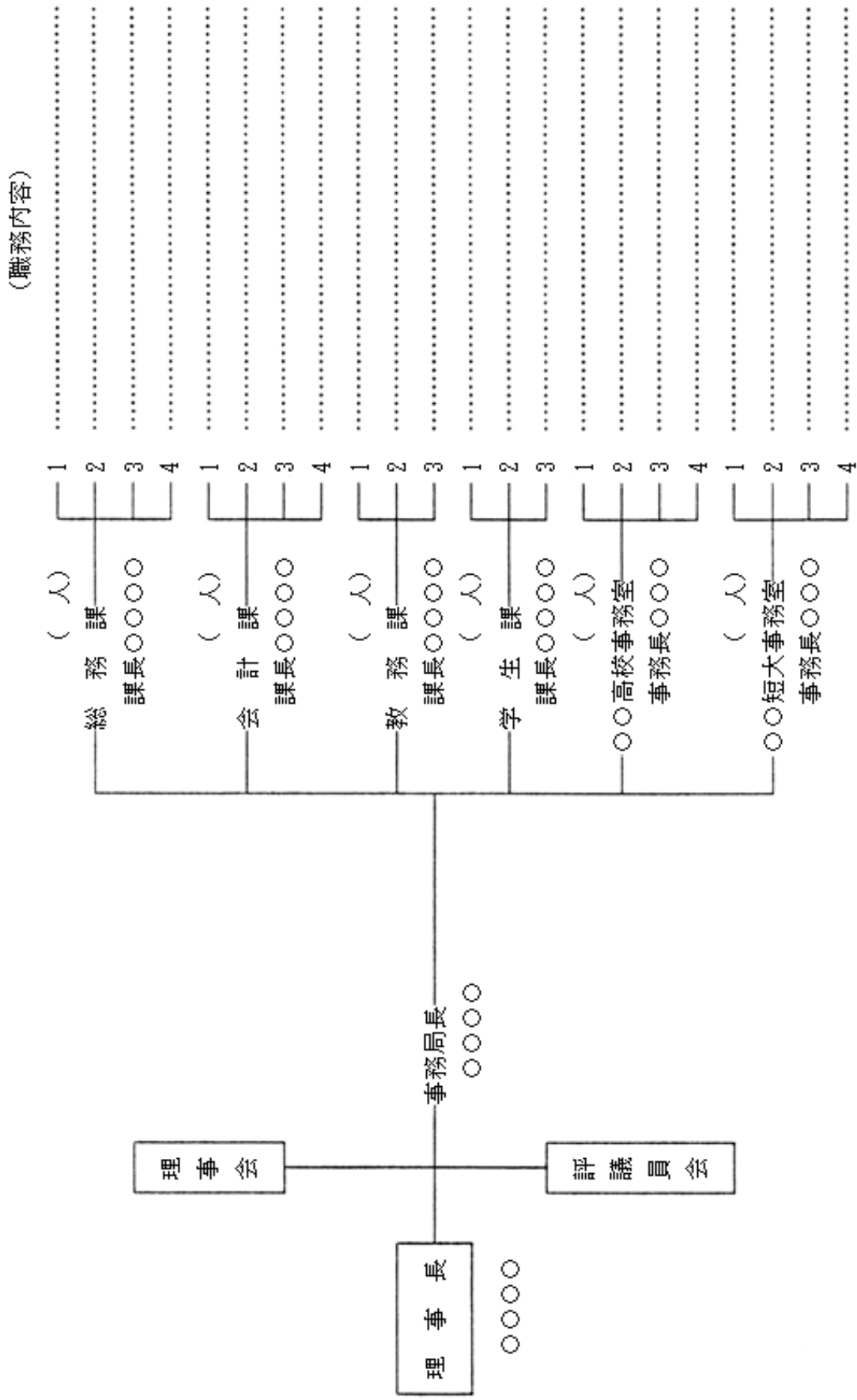
学 校 法 人 の 概 要

(1) 申請等の概要

法人の 名称	事務所の所在地				申請入学定員		収容定員		備 考
	学部・学科名	現入学定員 入学定員	編入学定員 入学定員	編入学定員 入学定員	編入学定員 入学定員	現定員	申請定員		
定員増 を行う 学科等 の内容		人	年次 人	人	年次 人	人	人	人	
開設年度	年度	申請区分		定員増校の所在地					
既設校 の内容	開設 年度	学部・学科・課程名	入学定員	編入学 定員	収容定員	入学者の 入学定員に 対する割合	備 考		
法人等 の沿革			人	年次 人	人	倍			

役員等の氏名等	氏名	生年月日(年齢)	最終学歴	主な職歴等	常勤・非常勤の別	寄附行為の選任条項
理事数 [] 名 定数 [] 名 現員 [] 名	(理事長) (理事)					
監事数 [] 名 定数 [] 名 現員 [] 名	(監事)					
	(事務局長)					
評議員の氏名等 評議員数 [] 名 定数 [] 名 現員 [] 名 理事兼任 名	氏名	職		業	常勤・非常勤の別	寄附行為の選任条項

(2) 学校法人の事務組織



(3) 申請学科に係る入学定員・現員表

申請学科名	年度	年度	年度	年度	年度	年度	平均	備考
入学定員								
志願者数	{	}	{	}	{	}	{	}
合格者数	()	()	()	()
入学者								

(注)

「(1) 申請等の概要」について

1 「定員増を行う学科等の内容」の欄について

- (1) 「学校名」の項には、当該申請に係る大学、短期大学又は高等専門学校の名を記入すること。
- (2) 「学部・学科名」の項には、当該申請に係る大学の学部及び学科、短期大学の学科又は高等専門学校の学科の名を記入すること。
- (3) 「編入学定員」の項には、編入学定員を設ける場合に、編入学を行う年次ごとに編入学定員を記入すること。また、「収容定員」の項には編入学定員をも含めた収容定員を記入すること。
- (4) 昼夜開講制を実施する場合には、「入学定員」、「編入学定員」及び「収容定員」の項をそれぞれ昼間主コース、夜間主コースに分けて記入すること。

(5) 収容定員の減少に係る場合は、「定員増を行う学科等の内容」を「定員減を行う学科等の内容」に、「定員増校の所在地」を「定員減校の所在地」に替えて記入すること。

(6) 「申請区分」の欄には、当該申請内容に応じ「収容定員の増加」、「収容定員の減少」と記入すること。

2 「既設校の内容」の欄について

- (1) 申請時において当該学校法人が設置している学校の状況を記入すること。なお、大学院を設置している場合には、「学部・学科・課程名」の項に当該大学院及び研究科の名を記入すること。
- (2) 期間を付して入学定員を増加(以下「臨時定員」という。)している学科がある場合は、当該学科の「入学定員」及び「収容定員」

の項に内数として括弧書きで臨時定員数を併記すること。また「備考」の項には、当該臨時定員の期間を記入すること。

(3) 「入学者の入学定員に対する割合」の項は、申請年度から過去4年間(大学の場合。その他学校の修業年限に応じた年数とする。)の入学定員に対する入学者の割合の平均を小数点第2位(小数点第3位切捨て)まで記入すること。

(4) 「備考」の項には、上記(2)以外の直近の定員変更の状況を記入すること。

3 「法人等の沿革」の欄について

大学等設置認可及び名称変更関係等の事項について、その年月及び概要を簡潔に記入すること。

4 「役員の氏名等」の欄について

「主な職歴等」の項には、兼務している他の学校法人の役職については全て記入すること。

5 「評議員の氏名等」の欄について

(1) 「役員の氏名等」の欄に準じて記入すること。

(2) 理事兼任の場合は、氏名の前に を付すこと。

「(2) 学校法人の事務組織」について

1 申請時現在の状況について作成すること。

2 作成に当たっては、事務組織に対応してそれぞれ主な職務内容を箇条書きにして略記し、それぞれの部課の実員(課長、事務長を含む専任職員のみ)を併記すること。なお、課長、事務長以上の職員については、氏名を併記すること。

「(3) 申請学科に係る入学定員・現員表」について

1 申請学科が複数の場合は、学科別に記載すること。

2 年度の項には、申請年度を含む過去5年度分の状況を記入すること。

3 特別枠を設けて社会人、留学生又は帰国生徒の受入れを行う場合は、申請年度を含む過去5年度分の受入れ実績も必ず記入すること。

共通事項について

本表に代えて電子的方法、磁気的方法その他の方法により本表の記載事項を記録したディスクその他これに準ずるものによる申請を行っても差し支えないこと。

(注)

1 「平成11年度の状況」及び「申請時の状況」の欄について

(1) 「学校・学部・学科・課程等名」の項には当該申請に係る学校名称のほか大学の学部、学科、課程又は短期大学の学科(以下「学部、学科等」という。)の名称を「申請分」に、当該学部、学科等の所在地に応じ「制限区域」、「準制限区域」、「一般地域」に区分して記入するとともに、学部、学科等の名称の下に、当該学部、学科等の所在地を括弧書きで記入すること。(当該学部、学科等の一部が制限区域と準制限区域又は一般地域に分かれている場合は制限区域と一般地域に分かれている場合は準制限区域に区分し、所在地を記入すること。)

また、当該学校法人における既設校の状況について「既設分」に記入すること。

(2) 昼夜開講制を実施している学科については、「入学定員」、「編入学定員」及び「収容定員」の項をそれぞれ昼間主コース、夜間主コースに分けて記入すること。

(3) 「編入学定員」の項には、編入学定員を設けている場合に、編入学を行う年ごとに編入学定員を記入すること。

(4) 「入学者の入学定員に対する割合」の項は、申請年度から過去4年間(大学の場合。その他学校の修業年限に応じた年数とする。)の入学定員に対する入学者の割合の平均を小数点第2位(小数点第3位切捨て)まで記入すること。

(5) 「臨時的定員に関する平成12年度以降の取扱方針(平成9年2月7日、大学設置・学校法人審議会学校法人分科会決定)」により定められた期間を付して増加した入学定員(以下「臨時的定員」という。)の廃止に伴う恒常的な入学定員(以下「恒常的定員」という。)の増加を行うことのできる数の一部を使用して、収容定員の増加を行った場合には、その内容を「備考」に記入すること。

2 「平成 年度の恒常的入学定員」の項には、学則変更年度における恒常的定員を記入すること。なお、当該年度に増加した恒常的定員を 書にし、内数で記入すること。

3 「臨時的定員の延長計画」の欄には、学則変更年度以降の各年度における臨時的定員を記入すること。

また、「制限区域」、「準制限区域」、「一般地域」の欄及び「合計」の欄の括弧内には、それぞれの臨時的定員の上限を記入すること。

4 恒常的定員の増加に伴い新たに施設設備の整備を行う場合は、財産目録総括表〔学校法人の寄附行為等の認可申請に係る書類の様式等(平成6年7月20日文部省告示第117号。以下「告示」という。)様式第3号付表3 1〕、資金収支及び消費収支予算決算総括表〔告示様式第5号付表5 1及び5 2〕、所要経費の調達方法の詳細を記載した書類〔告示様式第8号及び様式第8号付表8 1、様式第9号〕を添付すること。

5 本表に代えて電子的方法、磁気的方法その他の方法により本表の記載事項を記録したディスクその他これに準ずるものによる申請を行っても差し支えないこと。